

青木村消防団広報

KODAMA

発行所／青木村消防団 〒386-1601 長野県小県郡青木村大字田沢111 TEL.0268-49-0111

No. **6**

発行：平成20年10月1日

第五十回長野県消防ポンプ操法大会 第三十一回上小消防ラッパ吹奏大会

ポンプ車操法 第四分団青木部が準優勝

7月13日(日)東御市北御牧において上小地区大会が行われました。

青木村代表チームは、ポンプ車操法の部で第4分団青木部が準優勝をし、小型ポンプ操法の部では第1分団村松部が第6位、第4分団夫神部が第10位、ラッパ吹奏の部では団体が第4

位、個人の部では清水洋武君が第7位、西戸隆司君が第8位と素晴らしい成績を収めました。初めて北御牧において上小地区大会が開催され、また多くの皆さんに応援に来ていただき天候にも恵まれ素晴らしい大会になりました。



青木部表彰



青木部



村松部



夫神部



ラッパ西戸君



ラッパ清水君

第四十五回 青木村消防ポンプ操法大会 第二十九回ラッパ吹奏大会

6月29日(日)ポンプ操法大会が文化会館駐車場で、ラッパ吹奏大会が総合体育館で行われました。結果は次のとおりです。
雨天の悪天候の中、選手の皆様は全力で競技しました。

小型ポンプ操法の部

- 優勝 第1分団 村松部
- 準優勝 第4分団 夫神部
- 第3位 第1分団 当郷部
- 努力賞 第2分団 A
- 第5位 第3分団 A
- 第6位 第2分団 B
- 第7位 第3分団 B
- 第8位 第4分団 殿戸部
- 技能賞 第1分団 当郷部

第1分団村松部
横島絃希君
小林忠彦君

ラッパ吹奏 団体の部

- 優勝 第1分団 A
- 準優勝 第4分団 B
- 第3位 第3分団 A
- 努力賞 第2分団 A
- 第5位 第1分団 B
- 第6位 第4分団 A
- 第7位 第3分団 B
- 第8位 第1分団 C

ラッパ吹奏 個人の部
優勝 第4分団 夫神部

準優勝 第4分団 清水洋武君
青木部

第3位 第3分団 西戸隆司君
杵掛部

努力賞 第3分団 菅原将仁君
入奈良本部
堀内 勉君

仲間と共に

第四分団 青木部

指揮者 古見正樹



約3ヶ月に亘るポンプ操法が終了した。

練習を開始直後は体が“キレず”筋肉痛になるだけ。規律は何度繰り返しても一体感がない。一歩前進すると、半歩後退。こんな事の繰り返しで青木大会直前まで来ていた。

案の定、大会では歴史に残る汚点を露呈した。

何が足りなくて、何がいけないのか、何度こんな事を思っただろう。

ポンプ班指揮者として

第一分団 村松部

機械班長 高橋一茂



今年度、青木村代表として上小大会に出場し、出場順位①番の緊張に押しつぶされる事なく選手全員が訓練の成果を発揮し村松部のポンプ操法ができたことに対し、ご指導ご声援を頂きました。青木村消防団並びに村民の皆さまに、この場をおかりして御礼申し上げます。

今後は地域の無火災・無災害に貢献できるように訓練・広報活動を通じて村民の皆さまに恩

OBにまで相談し、支えてもらった。その中で判った事は体力でも技術でもない操法に懸ける【熱い想いと支え合う仲間意識】

です。それに気が付き、我々は上小大会への出場資格を得たと思えます。結果はともかく、忘れてならないのは様々な分野からサポートして頂いた皆様への感謝の気持ちです。『本当に有難うございました』

返しが少しでもできればと考えております。

上小大会ラッパ班 指揮者として

第一分団 入田沢部

若林広明



今年度、消防班長となりラッパ班の指揮者をするようになりました。

ラッパ吹奏はもちろん指揮の経験などなかったため、最初は不安で一杯でした。

そんな私でしたが上小大会へ出場するラッパ団体の指揮者に指名されました。大役ではありましたが、色々とアドバイスを頂き練習に励んでいきました。

練習では仕事等の都合により、選手全員が揃う日が少なく心配の毎日でした。

大会は団体一番目の出場で、結果四位でした。しかし、順位以上の吹奏ができたと思います。私自身も気持ちよく指揮者をやらして頂きました。

大会練習中、ご指導して頂いた方々、ありがとうございます。来年度は今年度以上の成績

を期待します。

青木村消防団に入団して

第一分団 南田沢部

横沢忠盛



社会人としてもまだまだ未熟な中、練習のきびしい消防団の一員としてやっていけるのかどうか、とても不安でした。しかし先輩方に規律、吹奏その他のことについて親切に教えていただき「初めてのラッパ」という難題に、立ち向かっていきました。

村のラッパ吹奏大会では、個人の部では奮いませんでしたが、団体の部では先輩方に引っ張られながら、良い成績を上げる事が出来ました。

また上小大会、団体の部の一員としてシンバルを演奏させていただきました。

このような貴重な経験をさせていただいたことは、自分の中で必ず生きてくるものと思います。そしてこれからも、消防団の一員として微力ながら頑張りたいと思っています。

あなたの力をぜひ！
青木村消防団員募集
のおしらせ

●消防団とは・・・

消防団は、昔から「自分たちの地域は、自分たちで守る」という精神のもと地域社会に奉仕しています。地域社会に密着している消防団は、地域防災の要として各種災害から人命と財産を守り続けた歴史があり、地域住民から深い信頼を得ております。

村民を災害から守るため、勇気あるあなたの力を！

●問合せ応募方法

入団を希望される方又は関心がある方は・・・
地元地区の消防団役員又は役場総務課総務企画係までお気軽にご相談ください。

青木村役場 総務課

総務企画係

電話 / 49-0111

有線 / 2024

E-mail :

somu@vill.aoki.nagano.jp